

福知山環境会議第9回幹事会議事録

開催日時：平成27年2月19日（木）

午後7時00分～8時40分

場所：環境パーク2階 研修室

出席者：14人 田倉・芦田育・塩見建・大槻浩・宮本・山下・田村

中川・松山・藤原・岸田・大槻敏・浅倉・細井

1 報告事項

- (1) 由良川・里山PJ活動について、リーダー宮本さんより報告いただいた。庵戸山は進入口の道路が土砂崩れを起こしており、里山整備は当分は活動を休止することのこと。
- (2) 広報PJ活動について、事務局より別紙の通り報告。ぜひ検索エンジンでは「緑の goo」を使っただけととともに、4月4日・5日に開催されるご当地キャラクター大集合 in2015 には御協力をいただけるよう、幹事の皆さんに呼びかけた。
- (3) 動植物調査PJ活動について、事務局浅倉より報告。環境パークで育てているサケの稚魚は4cmほどまで成長して、水槽の中を元気に泳ぎまわっている。3月7日（土）午前10時から「サケの稚魚放流会」が、由良川・牧川合流点で予定されているので、都合のつく方はご参加ください。

2 協議事項

- (1) 地域公民館みどりのカーテン講習会開催日程については別紙日程の通り開催することで出席幹事に承認いただいた。平成27年度は「主催：福知山環境会議、共催：公民館」の形で行う。
- (2) 各PJリーダーには、平成26年度の活動実績を別紙様式で、提出いただくよう依頼した。提出期限は3月5日（木）。
- (3) 平成27年度に向けて、どのように取り組んでいくかについて協議を行った。
 - ・プロセスとしては次の通りだと思う。第1期の計画が終る→皆さん携わっておられるから第2期基本計画を知っているが、知らない人のほうが多い。→周知をし、定期総会のような場で顔を揃えてスタート→PJリーダーを承認しあって決定し、いづろろ何々したいと調整していく。というプロセスになるので、平成27年度からいきなり進められるわけではないはず。
 - ・今までの活動の延長線上にあるものでなく、定期総会などでもう一度リセットしてスタートできればいい。
 - ・実際のプロジェクトを進めるにあたっては、全員が集まる幹事会では企画段階のことについては話しづらい。まず部会で揉む、それから幹事会で提案し、皆でどう協力していけるかということ話し合えたら良い。
 - ・パートナーシップは「やってやってる」でも「やらされてる」でもない。「やったら市全体が良くなるからやる」が理想。ただし、他の部課の施策とのすり合わせや連携など、市民では中々できない。市役所に寄りかかるわけではないが、助けてもらわないといけないこともある。
- (4) 京府中丹パートナーシップセンター情報交換会について
中丹地域内で活動する団体をマッチングしている中丹パートナーシップセンターから情報交換会のお誘いがあった。参加できる方を出席幹事から募り、幹事から宮本さんと事務局松山・岸田が参

加することになった。

3 その他

- (1) おどりパレード実行委員会から4月4日のおどりパレード参加団体募集の案内文書が届いたが、福知山環境会議幹事のご当地キャラクター大集合 2015 のお手伝いの予定なので、今回は参加を見送る。

次回幹事会

日時：3月13日（金）18：30～

場所：環境パーク2階 研修室